



vol.9

発行

琉球舞團 昇龍祭太鼓

〒166-0013  
杉並区堀ノ内 2-4-2  
TEL/FAX 03-3317-5546  
http://www.matsuridaiko-tokyo.com/

笑顔と感動をあなたに!

夏到来

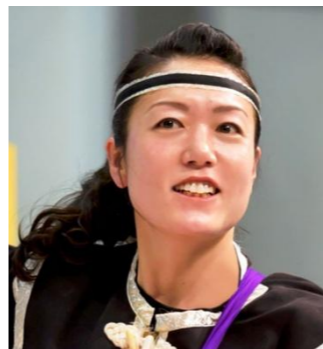


- ◆地方公演第一弾「琉球の踊い」in 北海道旭川
- ◆夏季イベント紹介
- ◆夏季限定メンバーインタビュー
- ◆昇龍ゆるキャラ漫画

MOLE

A greeting

## 昇龍祭太鼓 - 団長・代表挨拶



### - 目覚める力 -

4月に地方公演第一弾旭川公演を無事に終える事が出来ました。遠方より親にきてくださった方、様々な方々からお力添え、ご声援を頂きました。誠にありがとうございました。メンバーは今回の公演に向けてコツコツと制作、補修作業に追われ、スタジオにこもる日々。初めての土地での公演に不安も多かったと思います。あっという間に公演は終わり、お客様から「また来てください」などの感想を頂き、メンバーのチカラになりました。

東京の日差しも強くなり“ザ・夏”がやってきます。冬眠していた(少し体がなまってる!?)メンバーの心も体も目を覚ましますよ。毎年何かが飛び出す昇龍玉手箱。今年は何が出るでしょう。「代表!何を考えていますか?笑」ぜひみなさんもお楽しみにしていて下さいね。暑い日が続きますが、皆様にたくさんの笑顔をお届け出来るよう、メンバーも一丸となって演舞して参ります。今年の夏も琉球舞團 昇龍祭太鼓をよろしくお願い致します。

琉球舞團 昇龍祭太鼓  
二代目団長 矢嶋美樹



### - 感動を創造する -

いよいよ、2016年も夏イベントの時期に突入しました。今年の昇龍祭太鼓は、第一弾の北海道旭川公演を皮切りに、《地方公演》を全国に展開すべく日々活動しています。もちろん地方公演だけに特化している訳ではありません。頂いている通常イベントでも最大限の演出をもってお客様を魅了出来るよう、精一杯頑張っています。

見て下さるお客様が楽しめたり、凄いなあ〜!と思って頂ける演技を披露していくことが、当団体の目標です。自分達が楽しむのだけではなく、お客様に楽しんで頂くことが自分達の喜びに繋がると確信しております。その為には日々の鍛錬が必要不可欠です。楽しいだけではただの趣味となってしまいます。日々自分と戦い、鍛錬をつむことで初めて達成感を得ることが出来る…そして初めてお客様の感動を得ることが出来ると思っています。昇龍祭太鼓はアマチュア団体ではありますが、プロ意識を持って活動するように団員にも徹底させています。それが私の誇りです。

今年の夏も各イベント会場で皆さんに感動をお届けできるよう精進してまいりますので、応援の程よろしくお願い致します。

琉球プロジェクト  
代表 水野順一郎

熱く燃える季節がやってまいりました！！  
今年も皆様に笑顔と感動をお届けすべく、様々な挑戦をしていきたいと考えておりますので、楽しみにして下さい。  
また、私たちの演舞を見て「私もやってみたい！」と思った方がいらっしゃいましたら、是非とも団員にお声掛け頂きたいと思っております。  
それでは皆様、演舞会場でお待ちしております☆



2016年夏季イベント一覧

※イベント内容は変更になる場合がございます。  
(最新情報は公式HPでご確認下さい)

07月16日(土) サミット!夏の沖縄フェア  
【時間】11:00 13:00  
【場所】サミット東寺方店

07月16日(土) サミット!夏の沖縄フェア  
【時間】11:00 13:00  
【場所】サミット綾瀬タウンヒルズ店

07月17日(日) サミット!夏の沖縄フェア  
【時間】11:00 13:00  
【場所】サミット横浜岡野店

07月17日(日) サミット!夏の沖縄フェア  
【時間】11:00 13:00  
【場所】サミットクルネ店

07月23日(土) 第33回うへの夏まつり  
【時間】17:00~19:00  
【場所】水上音楽堂・上野中央通り

07月23日(土) 新宿エイサーまつりプレイベント  
【時間】12:00 14:00  
【場所】エイチ・アイ・エス 新宿本社

07月28日(木) 昭和郷 納涼のタベ  
【時間】未定  
【場所】東京都同胞援護会 昭和郷

07月30日(土) 第15回 新宿エイサーまつり  
【時間】12:00~20:00  
【場所】11:00~SS新宿ステーションスクエア、  
13:30~マルイアネックス前(D-5)、14:20~伊勢丹前(D-4)、15:15~新宿高野前(D-2)、17:00~  
モア4番街(N-3)、18:40~西口小田急ハルク横(N-5)

07月31日(日) 西東京サマーフェスタ  
【時間】未定  
【場所】田無駅前

09月18日(日)  
浅草国際通りビートエイサーフェスティバル  
【時間】未定  
【場所】浅草国際通り 他



Debut

鄭 佳芬  
(てい かふん)

こんにちは、昇龍祭太鼓の台湾人メンバー鄭です。三年前、昇龍祭太鼓の公演「MO-LE」を見たきっかけで入団することになりました。  
練習は楽ではありません。台湾人の私が日本人のメンバー達と仲間になれるかそれも不安で怖いでしたが、皆さんと一緒に太鼓を叩いて、元気よくヘーシを出して全身のパワーで踊る瞬間は国籍と言葉、文化が違って心は一緒だと感じました。

怪我もしましたが、無事に復帰してデビューできました。これからもエイサーの楽しさを皆様に伝えるように全力で頑張ります☆

Best Picture 2016 昇龍祭太鼓「Twitter」「Facebook」更新中！普段は見られないイベントの舞台裏や、最新情報が満載です！フォロー“いいね！”にご協力をお願い致します☆



Photo by "Masao Suzuki", "Kozo Honma"



Ryukyu no udwui 01

# 地方公演第一弾【琉球の踊い】in 北海道旭川

【北の大地に琉球の風】2016年4月17日(日)北海道旭川市。前日夕刻より降り出した雨は、止むことなく霧雨となり大地を潤す。午前9時。旭川市民文化会館大ホールの開館に合わせ、舞台製作・進行スタッフ、出演者が続々と会場に吸い込まれていく。琉球プロジェクト初の試みである地方公演「琉球の踊い〜うどぅい〜」その記念すべき初公演の幕開けが近づいていた。午後0時30分。開演を知らせるブザーが会場に響き渡る。緞帳が上がり映し出されるのは、支えてくれた方々への感謝のクレジット。そして、



【宴の幕開け】カウントダウンが始まり、琉球王朝時代の華やかな「宮廷の世界」へ。絢爛豪華な衣装を纏う琉球王の口上により歓待の宴が開宴。座開きの舞である「かぎやで風」艶やかな衣装が美しい四つ竹「踊りくわでいさ節」そして若衆が舞う「四季口説」華やかで見応えのある琉球舞踊の圧倒的な存在感に客席も惹きこまれていく。

華やかな宴の後は、三線の音色が会場を優しく包みこむ。三線の音色が止むとそこは「民衆の世界」様々な文化を琉球の地にもたらした進貢船をバックに躍動感溢れる雑踊りが民衆の逞しさを表現。そして、前半を締めくくるのは勇壮な太鼓の響き。女性のしなやかな手踊りと共に太鼓の鼓動が会場に響き渡る。



Ryukyu no udwui 02

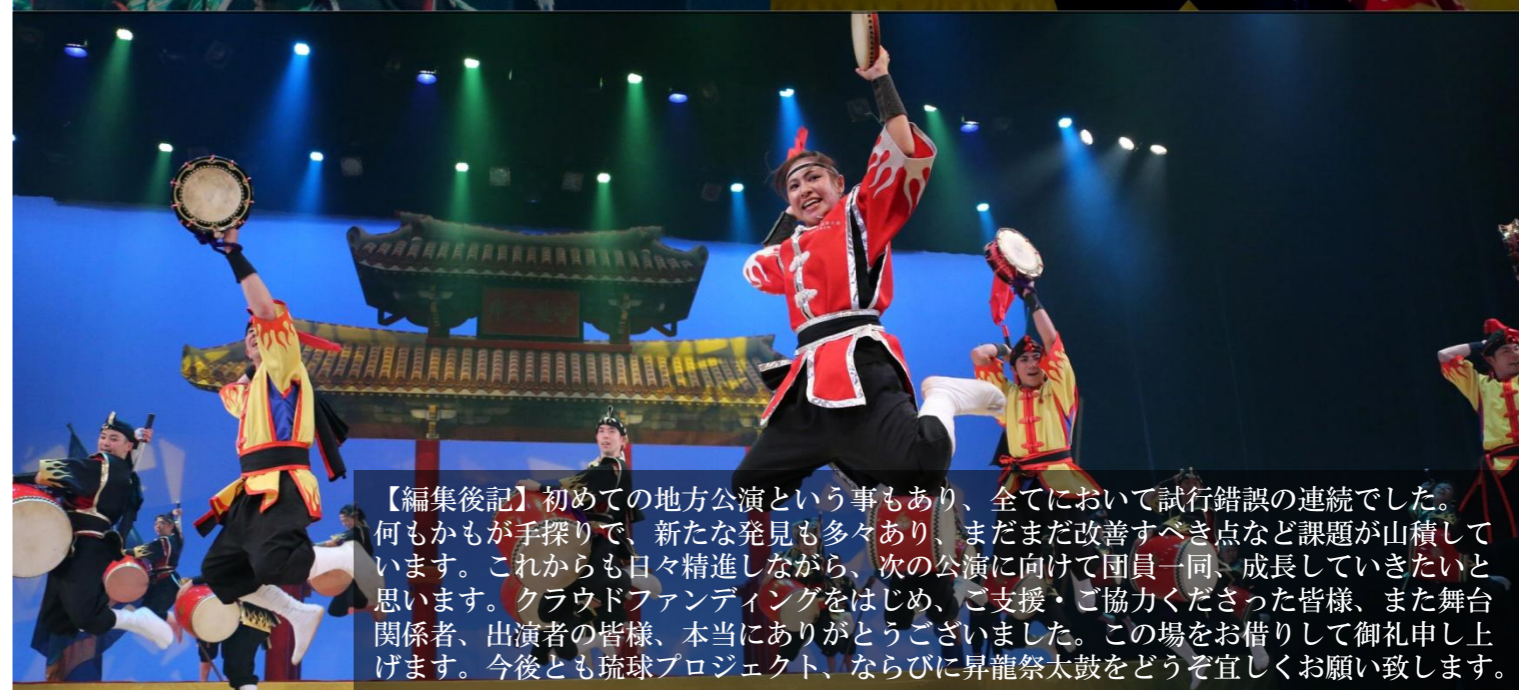
# 地方公演第一弾【琉球の踊い】in 北海道旭川



【伝統と革新】後半は、勇壮な琉球空手、琉球古武道からスタート。普段目にする事のない型や組手、板割など迫力の演武に圧倒される。そして離島に伝わる伝統芸能「与那国棒」と「石垣獅子の舞」さらには龍と琉球獅子による乱舞。琉球のチャンプルー文化を象徴する「融合の世界」では、様々な芸能を披露した。



【終わりではなく始まり】そして、迎えたクライマックス。「創作の世界」では守礼の門をバックに昇龍祭太鼓が登場。旭川支部のメンバーも参加し、大人数で創作エイサーを披露。最後は全出演者、観客をも巻き込み、会場全体で大カチャーシー。北の大地で南国の熱き風を吹かせ、余韻を残しつつ無事終焉。午後3時30分。再び華やかな歓待の宴から南国の熱き風が吹き抜けるクライマックスまで同じ軌跡をたどる。午後6時。観客が会場を後にし、閑散とした客席。琉球プロジェクトの初の試みは、その幕を下ろした。新たなる地で、再びの開催を誓う声と共に。



【編集後記】初めての地方公演という事もあり、全てにおいて試行錯誤の連続でした。何もかもが手探りで、新たな発見も多々あり、まだまだ改善すべき点など課題が山積しています。これからも日々精進しながら、次の公演に向けて団員一同、成長していきたいと思えます。クラウドファンディングをはじめ、ご支援・ご協力くださった皆様、また舞台関係者、出演者の皆様、本当にありがとうございました。この場をお借りして御礼申し上げます。今後とも琉球プロジェクト、ならびに昇龍祭太鼓をどうぞ宜しくお願い致します。

